

2月28日、多摩市民館で 多摩川博シンポジウム2013が開催されました。

[2月28日]



オープニング

ソプラノ独唱の荒武 菜穂子さんとピアノ伴奏の福崎 由香さん



基調講演



明治大学教授の田中 友章氏

今年度はせせらぎ館の地元の多摩市民館で「人をつなげる森と川」をテーマに開催されました。参加者は多摩区住民を中心に川崎全区及び周辺地域からの参加をいただきました。主催者を代表して、大谷雄二川崎市建設緑政局長、斎藤光正NPO法人多摩川エコミュージアム代表理事の挨拶の後、オープニングはソプラノ歌手の自然と季節を感じさせる歌が始まりま

した。続いて「場所をつなぐ、人をつなぐ」の基調講演があり、当NPO法人の活動報告と続きました。最後にパネルディスカッション「せせらぎ館をまちの広場に」では地元住民である、宿河原夏フェス実行委員長、保育園長、生田緑地運営共同事業体、福祉法人の方々からの熱い思いが語られました。そして多くの参加者を得て活気あるシンポジウムは閉幕となりました。

かわさき 多摩川博 シンポジウム 2013

人をつなげる森と川

—せせらぎ館をまちの広場に—



コーディネーターの川崎 泰之氏



会場は熱心な聴衆でほぼ満席



宿河原夏フェス実行委員長 相川 拓也氏

パネル
ディスカッション



福祉法人はぐるまの会 福田 真氏



そらまめ保育園 橘 直子園長



生田緑地運営共同事業体 波多腰 太氏